

SID R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第2巻第19号

第19週(5月6日～5月12日)

発行年月日:平成14年(2002年)5月20日

発行:滋賀県立衛生環境センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (19週)	累積報告数 (1週～19週)	平成13年 報告数
1類感染症	報告なし	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	4	4
	パラチフス	0	1	0
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	1	44
4類感染症	アメーバ赤痢	0	4	5
	急性ウイルス性肝炎	0	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	2
	後天性免疫不全症候群	0	1	6
	ジアルジア症	0	0	1
	ツツガムシ病	0	0	2
	梅毒	1	3	6
	レジオネラ症	0	0	1

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	19週	増減	13週～18週
インフルエンザ	0.06		0.85
咽頭結膜熱	0.34		0.03
A群溶連菌咽頭炎	0.38		0.29
感染性胃腸炎	4.19		3.66
水痘	2.97		2.11
手足口病	0.03		0.06
伝染性紅斑	0.34		0.46
突発性発疹	0.31		0.57
百日咳	0		0
風疹	0.13		0
ヘルパンギーナ	0.28		0.05
麻疹	0.34		0.14
流行性耳下腺炎	1.00		0.91
急性出血性結膜炎	0		0.02
流行性角結膜炎	1.00		0.29
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0
無菌性髄膜炎	0.14		0.07
マイコプラズマ肺炎	0.29		0.26
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

* 増減は、平成14年13週～18週の平均に対する今週との比較
増加 減少 変化なし

* 太字は、今週の注目される疾患です。

全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。
(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

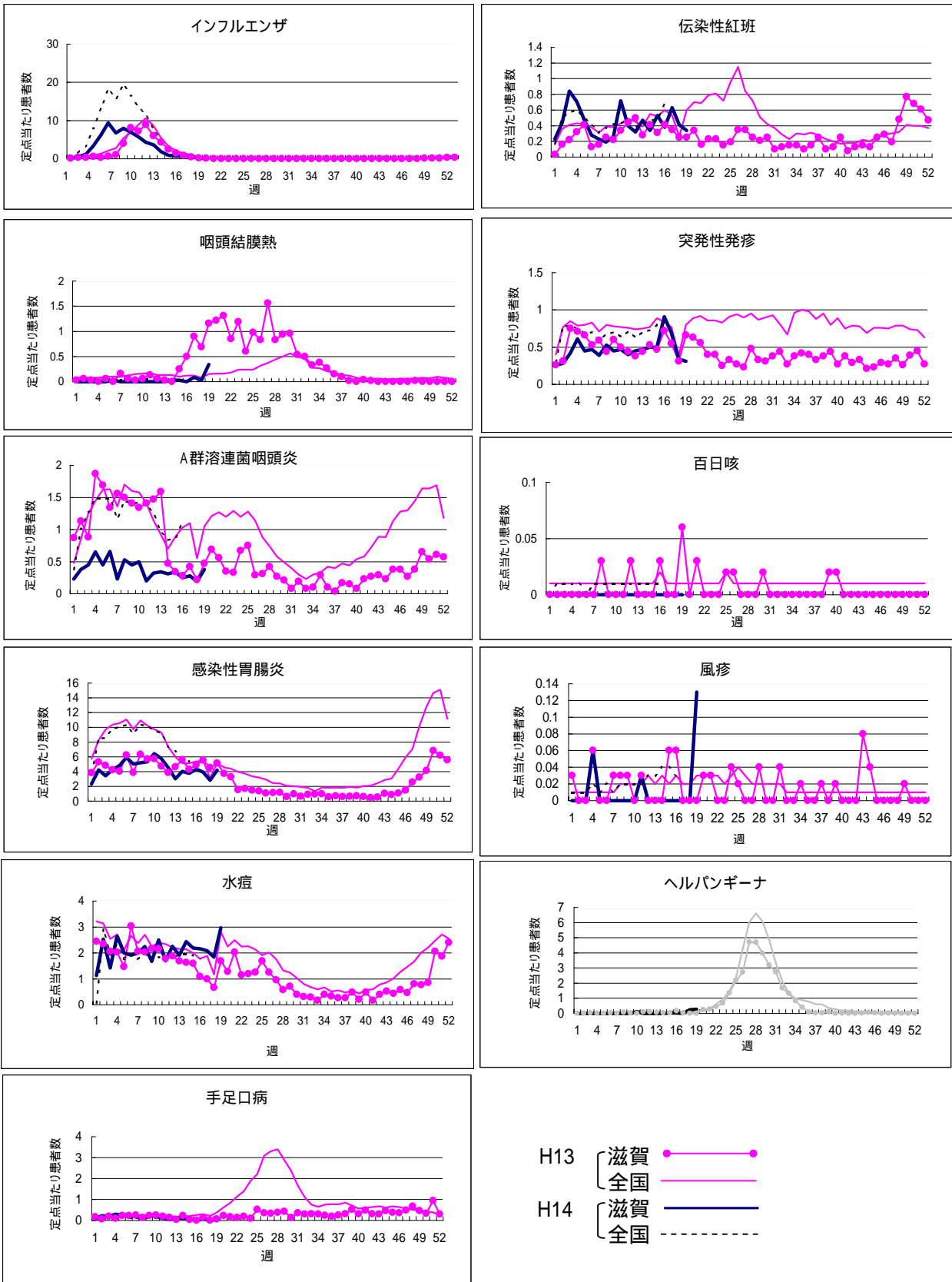
3) 今週のトピックス

定点把握の対象となる4類感染症の発生が増加傾向

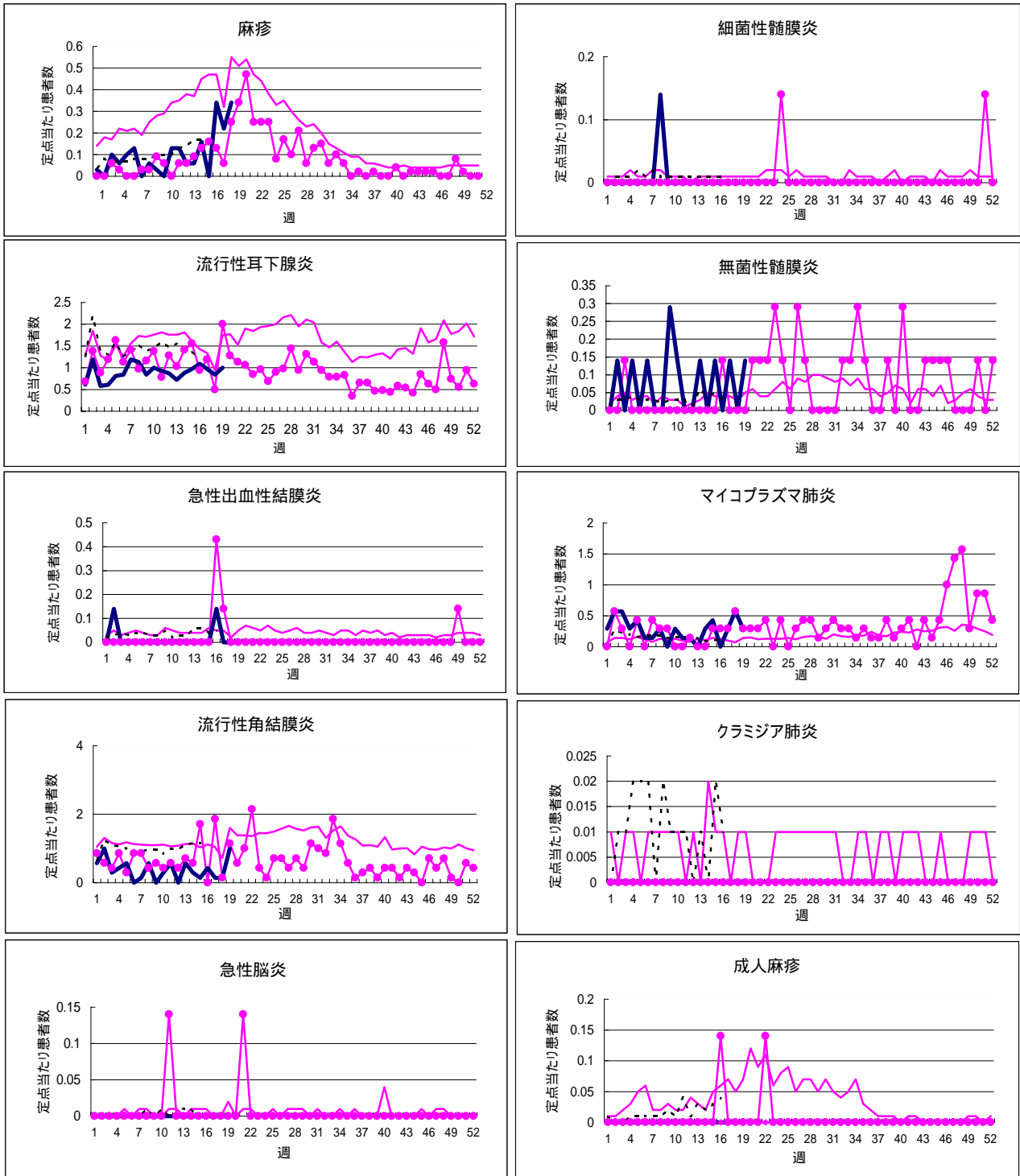
滋賀県における定点当たり患者数について、平成14年13週～18週の平均と平成14年の19週を比較すると、大部分の感染症に増加傾向が見られます。特に、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、水痘、風疹、流行性角結膜炎は急増しています。また、第18週および第19週の各疾患の発生状況は下記のグラフのとおりです。



疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第19週)



疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第19週)



H13 〔 滋賀 ●——●
 全国 ————
 H14 〔 滋賀 ————
 全国 - - - - -